



流れ・ビューティフル
株式
会社



Pressure Reducing Valve for Water or Hot Water

NEW

RD-57N型

水道法性能基準適合品（耐圧・浸出・耐久性能）

メンテナンス作業の短縮化・省力化に カートリッジ式戸別給水用減圧弁

ホテルや共同住宅等のパイプシャフト内に設置され、給水・給湯圧力の変動を一定にする目的で
使用される戸別給水用減圧弁のメンテナンスを容易に。

● 要部カートリッジ化

カートリッジ交換により新品同様の性能が復活
メンテナンス作業の短縮化・省力化が可能

● 保温ケース小型化

保温ケース小型化により従来※より狭所でも使用可能
※当社RD-44N型シリーズ使用時との比較

● 給水・給湯兼用

ゴム類はフッ素ゴム (FKM) 採用で耐久性が向上

● 低騒音

カートリッジ式でも従来品※で好評な低騒音性を継承
※当社RD-44N型シリーズとの比較

● テストロッド方式

施工後でも減圧弁を設置したまま水圧試験が可能



RD-57N型

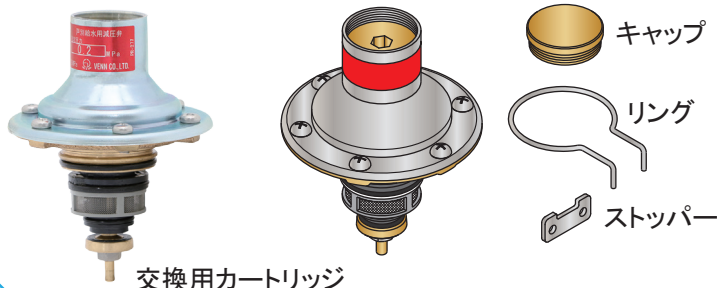
工具無しで簡単にカートリッジの交換、

特長



RD-57N型

カートリッジは容易に取外し・交換が可能です。
新品のカートリッジに交換する場合はキャップ・リング・ストッパーを使用している減圧弁より組み替えてご使用ください。



仕様

型式	RD-57N型L	RD-57N型M	RD-57N型H
製品記号	RD57N-FLLO	RD57N-FMLO	RD57N-FHLO
呼び径	20		
適用流体	水道水・温水		
流体温度	5～90℃		
一次側適用圧力	1.0MPa以下		
二次側調整圧力範囲	0.05～0.10MPa	0.10～0.20MPa	0.20～0.35MPa
標準設定圧力	製品記号について(右表)参照		
ネームシール色	緑	青	赤
弁前後の最小差圧	0.02MPa※1		
定格流量	50L/min(差圧0.1MPa以上)※1		
端接続	JIS G1 ねじ		
材質	本体(CAC406)、ダイヤフラム・ディスク(FKM)		
耐圧性能	製品一次側:1.75MPa 製品二次側:0.42MPa(テストロッド使用時1.75MPa)※2		
付属品	保温ケース、テストロッド※2、圧力計継手(二次側用で、本体取付済)		
ストレーナ	60メッシュ相当		

※1.逆止弁継手を組み合わせる場合、弁前後の最小差圧は0.025MPa、定格流量は40L/minになります。
※2.テストロッドでの水圧試験は1.75MPa以下で行ってください。

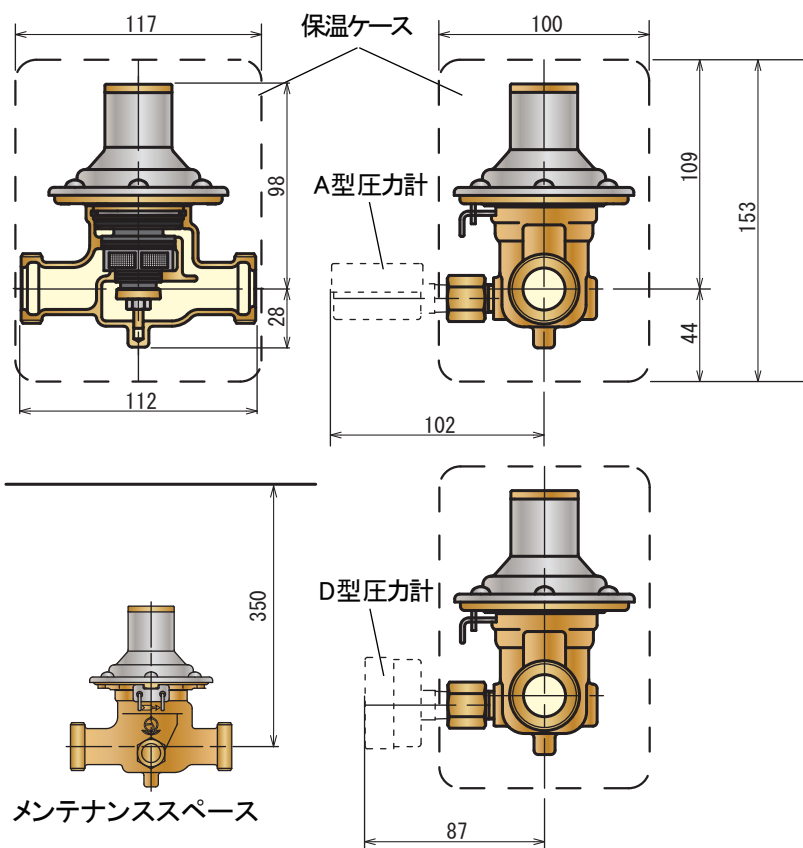
製品記号について

RD57N-FHL⑥

⑥
二次側設定圧力記号
二次側調整圧力範囲記号
材質記号

二次側調整圧力範囲 (MPa)	ネームシール色	二次側設定圧力 (MPa)	記号	製品記号
L : 0.05～0.10	緑	0.08 (標準)	1	RD57N-FLL1
M : 0.10～0.20	青	0.15 (標準)	1	RD57N-FML1
H : 0.20～0.35	赤	0.20 (標準)	6	RD57N-FHL6
		0.25 (標準)	3	RD57N-FHL3
		0.30 (標準)	5	RD57N-FHL5
		0.35 (標準)	7	RD57N-FHL7

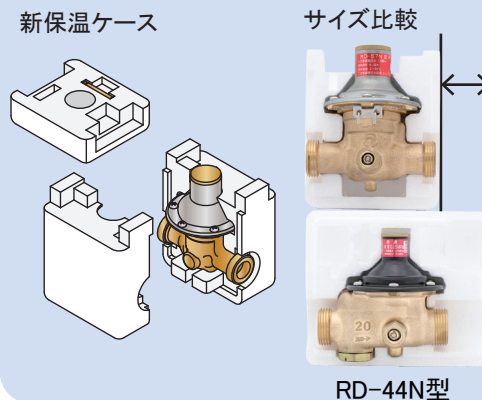
構造・寸法



付属品



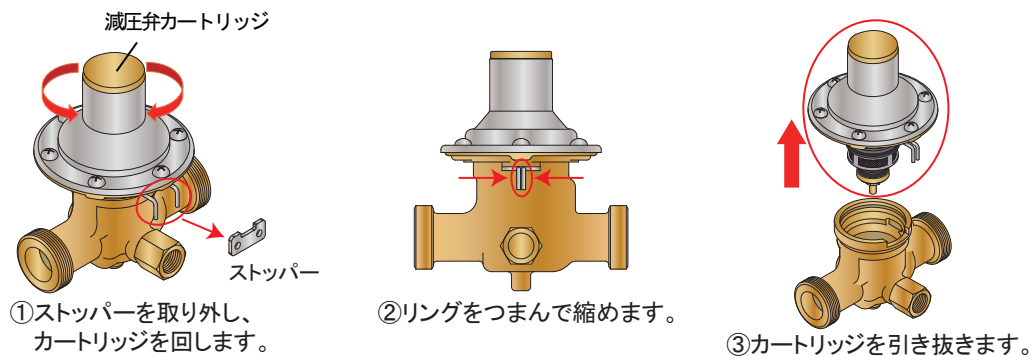
◆保温ケース小型化により狭所でも設置可能
新保温ケース



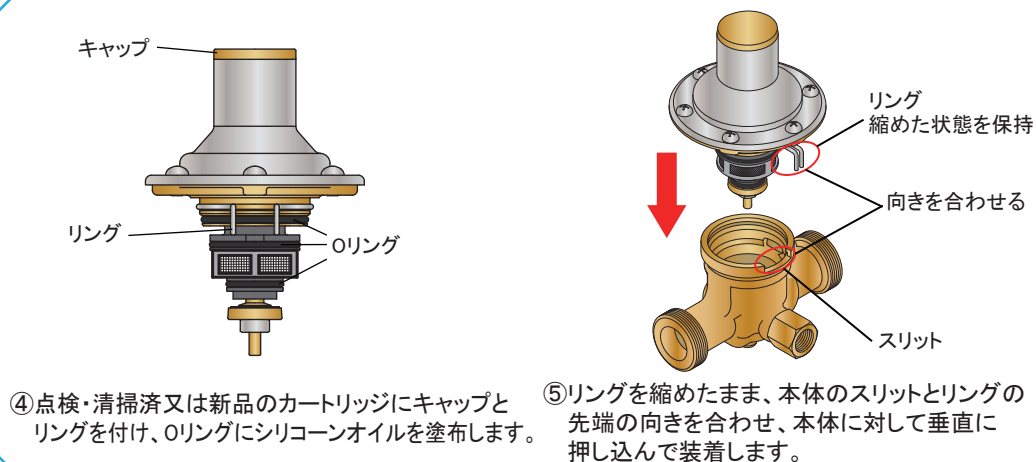
メンテナンスが可能です。

カートリッジ分解組立

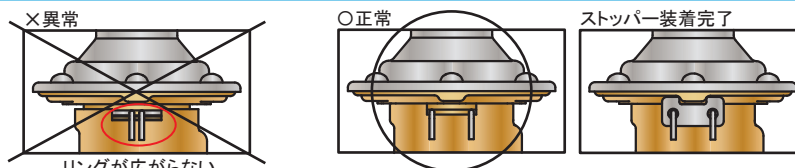
分解手順



組立手順



カートリッジ装着時の注意

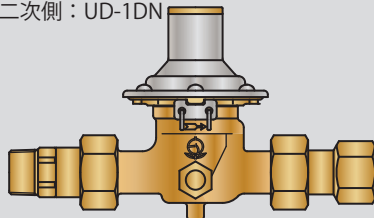


リングの先端が広がらない場合はきちんと取付が出来ていないため、装着をやり直してください。
リングが正常に広がればストッパーを装着して完了です。

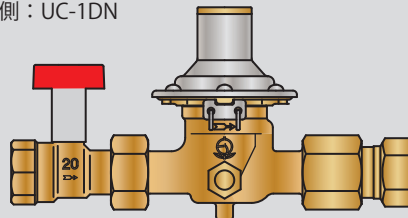
別途注文品

オプション接続イメージ

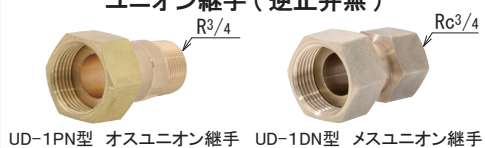
一次側：UD-1PN
二次側：UD-1DN



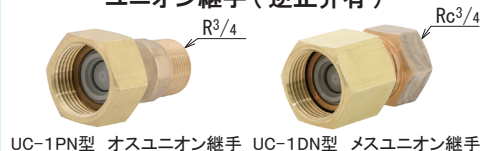
一次側：BN-30N(温水識別用キャップ使用時)
二次側：UC-1DN



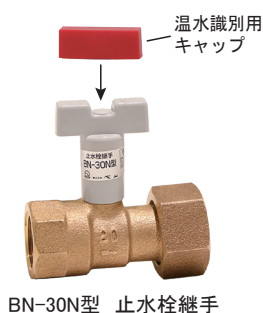
ユニオン継手（逆止弁無）



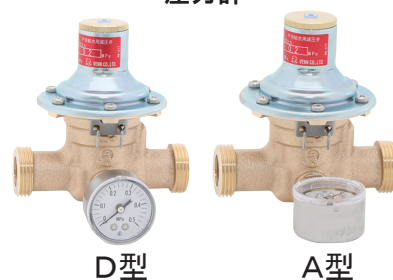
ユニオン継手（逆止弁有）



止水栓付継手



圧力計



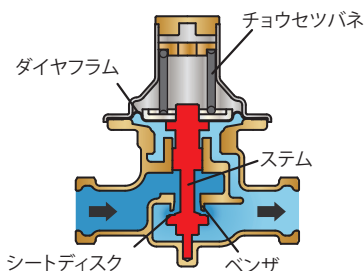
注水圧試験の際は、圧力計を取り外して下さい。

**注意**

設置時や運転に関する注意事項は、それぞれ別に用意された取扱説明書をご覧ください。

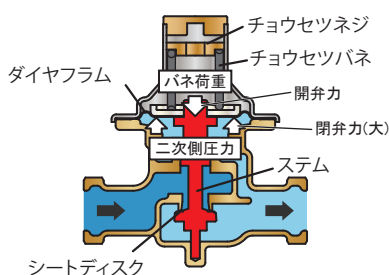
作動

主要構成部品



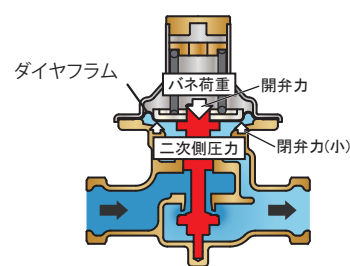
減圧弁は圧力調整された状態では弁開しており、通水すると一次側の流体は減圧されて二次側に流れます。

弁閉



二次側の止弁を閉にすると二次側に減圧されて流れ出た流体の一部はダイアフラム下部に充満しダイアフラムを押し上げる力として働き、チョウセツバネ荷重とつりあって二次側圧力を一定に保ちます。

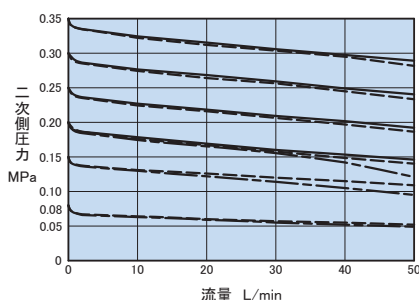
弁開



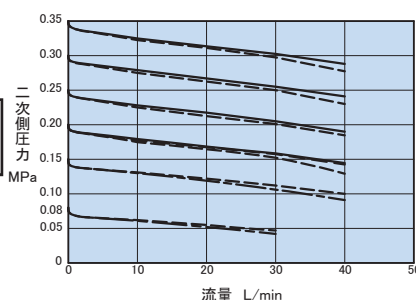
再び二次側の止弁を開けて流体を流すと、二次側圧力は下がりチョウセツバネ荷重がダイアフラムに作用する上向きの力に打ち勝って弁開の状態となり、二次側には減圧された流体が流れ出て圧力を一定に保ちます。

特性線図

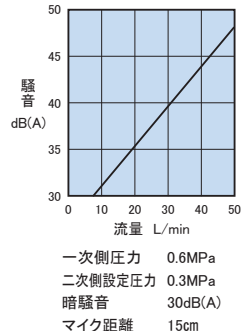
■ 流量特性: RD-57N型



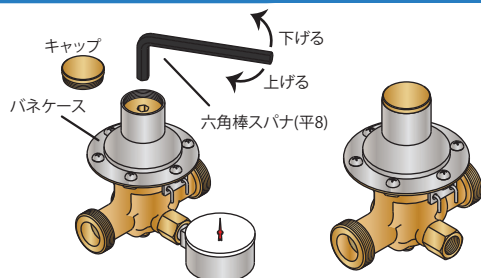
■ 流量特性: RD-57N型 + 逆止弁内蔵継手



■ 騒音特性: RD-57N型



圧力調整方法

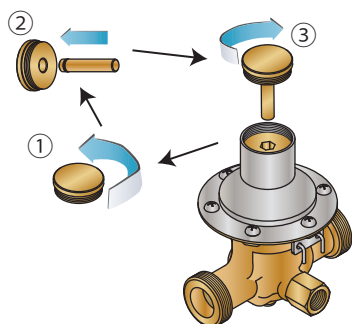


所定の設定圧力(銘板に表示)に調整して出荷しておりますが、圧力調整が必要な場合はキャップを取外しチョウセツバネを回転させることで調整が可能です。

チョウセツバネの回転は、圧力計を確認しバネケースを押さえながら行います。(圧力を下げる場合は、水栓などで圧力を逃がして止めてを繰り返します。)

調整完了後はキャップを取り付けて完了です。

通水・耐圧試験方法



下記の様にテストロッドを使用する事で減圧弁を設置したまま通水・耐圧試験を行う事が可能です。(詳細な手順は取扱説明書をご確認ください。)

通水・耐圧試験の完了後は逆の手順でテストロッドを取り外して下さい。

- ① 加圧されていない事を確認し、キャップを取り外します。
- ② 保温ケースに収納されているテストロッドをキャップに装着します。
- ③ テストロッドを付けたままバネケースにキャップをねじ込みます。

注. 圧力計(オプション)の最大目盛りは0.5MPaのため試験時は取り外して下さい。
また、耐圧試験圧力は1.75MPa以下として下さい。



注意

- 用途にあった商品をお選びください。不適切な用途で使われますと事故の原因になることがあります。
- ご使用の前に取扱説明書をよく読んで正しくご使用ください。取扱いを誤りますと故障や事故の原因になります。
- このカタログの仕様、構造などの記載内容は予告なしに変更することがあります。

このカタログの記載内容は2025年8月現在のものです。



流れ・ビューティフル

株式会社

本社 〒231-0013

神奈川県横浜市中区住吉町3-30

<https://www.venn.co.jp>

拠点情報二次元コード→

東日本営業部

☆東京営業所 TEL 045-227-5247
☆西関東営業所 TEL 042-772-8531
☆東関東営業所 TEL 043-242-0171
☆北関東営業所 TEL 048-663-8141
☆関越営業所 TEL 027-252-4248
☆新潟出張所 TEL 025-282-3833
☆仙台営業所 TEL 022-287-6211

☆盛岡営業所 TEL 019-697-7651

☆札幌営業所 TEL 011-875-8007

西日本営業部

☆大阪営業所 TEL 06-6325-1501

☆岡山出張所 TEL 06-6325-1501

☆名古屋営業所 TEL 052-411-5840

☆静岡出張所 TEL 054-297-5488

☆金沢営業所 TEL 076-261-6989

☆広島営業所 TEL 082-230-4511

☆福岡営業所 TEL 092-291-2929

ISO9001

岩手工場・相模原工場
25.08.3YA-SA